
俺の身代わり募集中。

彼岸花

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺の身代わり募集中。

【Nコード】

N2920BA

【作者名】

彼岸花

【あらすじ】

公爵家の次男、フランが、大っきらいな面倒ごとを回避しようとする話。

主人公はチートですが、面倒事が嫌いなため、滅多に実力を出しません。

基本猫被りで軽いシスコンですが、面倒事を毎回起こす人（主に兄）には全く容赦がありません（笑） 戦闘要素はいずれ入れようかと思いません。

糞兄貴に黙禱を捧げよう。(前書き)

息抜きの作品です。

コメディを目指していますが、作者のツボがおかしいので、笑えないところもあるかもしれませんが、よろしくお願ひします。

「メイシャ。エヴァン兄さんがどうかしたのか？」
感情の起伏が激しい妹を、刺激しないよう慎重に聞いた。

このやり取りには慣れたものだと思っても思わぬ。
まあ、ほぼ毎日やっている事なのだから、慣れて当たり前か、と軽く自嘲。

「エヴァンお兄様が、私の大切にしていた熊のぬいぐるみを、私の許可もなしに勝手に処分されたのですわっ！！」

大切にしていた熊のぬいぐるみとは、幼馴染から貰ったというあれだろうか？とフランが推測していると、妹がまた声を荒げた。

「大体、クウがくれたぬいぐるみを、公爵家の者がこんな汚いものを持って恥ずかしくないのかっ！とか言って捨てたのですよ！？本当にありえませんか！！クウが平民だからといって汚いとはっ！！これは歴れきとした差別です。彼への冒瀆です！！そういう差別をするあなたが人間としてどうなのですかっ！？人間性に問題のあるあなたにクウを汚されたくありません！！」

最後はココにはいないエヴァン兄さんの悪口になっていた。
二人称がエヴァンのことだということは分かるのに、なぜか自分に言われているようで、萎縮してしまう。

メイシャはというと、言い終わってスッキリしたのか、顔には清々しいと書かれている気がするくらいに、さっきまでの剣呑な雰囲気が無くなっていた。

「フランお兄様もそう思いますよねっ！？」

フランが呆然としているところに、メイシャがキラツキラな笑顔に向けて問いかけてきた。

「そうだね。これはどう考えても、エヴァン兄さんが悪い。」

「そうでしょう!？」

フランが肯定の意を表すと、やっぱりフランお兄様は頼りになるっ!、とばかりにメイシャは目を輝かせた。

「公爵家の時期当主となる人が、平民だからと差別をしてはいけない。それはいずれ、町民の反乱という形で返ってくるだろう。そこはこれから直していかないとなあ。」

「……!そうだっ!!父様に頼んで、俺がエヴァン兄さんを調k y・・矯正させようか・・・」

最後の方は声が小さくて、メイシャには聞き取れ無かったが

「それに、メイシャを泣かせたことが何よりも許せないしな。」

その一言を聞いて益々メイシャはフランが好きになった。

紅茶を飲み終わると、メイシャは、笑顔で部屋に戻っていった。

メイシャが、自分の部屋から出ていったところで、フランは再びベツドに横になった。

フランの目は、さっきの妹思いな優しさとは打って変わって、鋭い光を宿していた。

窓の外に目を向けながら、周りに聞こえないように叫ぶ。

「あ”あ”ゝああゝああああああああゝゝゝゝ！！
糞兄貴がつ！！

面倒事増やしやがつて！！

やっぱ、調教し直さなきゃかなあ……………

いや、それこそ面倒だし……………
でも……………さて、ここで奴を大人しくさせておいたほうが、今後の面倒ごとが減るか？」

不吉なことを呟いた。

もし、使用人が聴いていたら、間違いなくエヴァンに黙祷をしただろう。

糞兄貴に黙禱を捧げよう。(後書き)

誤字・脱字などがあれば、指摘していただければ幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2920ba/>

俺の身代わり募集中。

2012年1月7日16時49分発行